



2026年
3月29日(日) | 13:00~

参加費無料
オンライン開催
(Zoom webinar, アカウント要)

医学物理士認定機構
カテゴリーIIコードG1/G2申請中
(後日、電子配布予定)



参加登録はこちらから

臨床ゲル線量計コンソーシアム 2026

13:00 Opening & 協賛企業による製品紹介

※ 時間は目安となります。質疑応答により時間超過する可能性をご了承ください。

13:10 特別講演1 座長 大平 新吾先生(東京都立大学)

「脳転移定位照射の現状と留意点：治療精度に関連する要素を中心に」

大宝 和博先生 (JA愛知厚生連海南病院)

13:45 3D-Starshot Up-to-Date 座長 小島 礼慎先生(金沢大学附属病院)

- ・新dGEL x 新Jigg
- ・3D-Starshotを「評価法」から「補正法」へ
- ・全国で3D-Starshotをやってみた-2026-

鈴木 天葉先生 (東京都立大学大学院)

高橋 侑大先生 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

Hitachi編 石原 佳知先生 (宇治徳洲会病院)

Elekta編 古村 茂樹先生 (八戸赤十字病院)

Varian編 白崎 展行先生 (富山大学附属病院)

2回目編 永見 範幸先生 (佐賀大学医学部付属病院)

15:00

一休憩10分

15:10 ゲル線量計 Up-to-Date 座長 高橋 良先生(国立がん研究センター東病院)

- ・はじめてのゲル線量計～ゼロからイチへ～
- ・感度の異なるゲル線量計を用いた陽子線測定
- ・ゲル線量計を用いた3D-患者QA
- ・三重大学病院におけるゲル線量計郵送調査受審の経験
- ・新規ゲル線量計の線量応答特性の検証：感度と長期安定性に関する基礎評価

溝口 直洋先生 (福井県立病院)

中岡 藍先生 (国立がん研究センター中央病院)

渡辺 翔太先生 (都立墨東病院)

内藤 雅之先生 (三重大学医学部附属病院)

上間 達也先生 (がん研究会有明病院)

16:25 特別講演2 座長 上間 達也先生(がん研究会有明病院)

「ゲル線量計の基礎とこれから—臨床で“使われる”線量計を目指して—」

渡邊 祐介先生 (北里大学)

17:00 特別講演3 座長 高橋 侑大先生(自治医科大学附属さいたま医療センター)

「私たちの日常QA・IGRTは、患者の治療成績にどこまで“効いている”のか？」

～局所制御率に影響を与える「精度」の臨床的意味～

橋 英伸先生 (国立がん研究センター東病院)

17:35 Closing

臨床ゲル線量計コンソーシアムからのご挨拶

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

昨年度も開催させて頂き、多くの方にご参加頂いた勉強会「臨床ゲル線量計コンソーシアム2026」を今年も開催させて頂く運びとなりました。

皆様のお陰で、今年も開催できることに深く感謝申し上げます。

当会は、ゲル線量計開発に携わる研究者だけでなく、臨床に携わっている医療者の立場からもゲル線量計の普及に貢献できないかという考え方から成り立っております。またゲル線量計を主体とし、その他にも放射線治療に関わる様々なトピックスについても共有していくべきだと思っております。

本年度も、多くの著名な講師の先生方にご助力いただいております。ゲル線量計という少し馴染みのないコンテンツの勉強会ですが、皆様のお役に立てる内容がきっと見つかるはずです。

是非、ご参加いただけますと幸甚です。

今後ともどうぞ、よろしくお願ひいたします。

敬具

臨床ゲル線量計コンソーシアム
代表理事 高橋 侑大
理事 大平 新吾
理事 小島 札慎
理事 上間 達也
理事 高橋 良



CLINICAL
GEL DOSIMETER
=CONSORTIUM=